

(ノート)

## 佐賀県玄海海域における主要定置網の漁獲量および魚種の変遷 (予報)

寺田 雅彦・梅田 智樹

### Changes of catch of fish by main fixed nets in the Genkai Sea area, Saga prefecture

Masahiko TERADA, Tomoki UMEDA

キーワード：定置網，漁獲量

#### はじめに

定置網漁業は、移動する魚群の通路に網を設置し漁獲する受動的な漁法であるため、旋網や底曳網漁業等との漁法とは異なり、漁獲物は地先に来遊する魚種とその来遊量に大きく影響される<sup>1,2)</sup>。

佐賀県玄海海域沿岸の定置網では、東シナ海や日本海を回遊し、壱岐水道を通過するマアジやマサバ、カタクチイワシ、スルメイカ等が多数漁獲されており、その漁獲量の大部分は大泊（加唐島東地先）、宮岬（屋形石地先）、村張（神集島東地先）および高島（高島北東地先）の4ヶ統（以下、主要定置網）で占められている。

これら主要定置網の漁獲物の魚種組成および漁獲量は、すでに梅田<sup>3)</sup>によって1983～1998年のデータが整理されている。本報ではこれに2010年までのデータを追加し、1983～2010年の28年間をとりまとめ、主要な魚種の漁獲量の変動傾向を把握した。また、佐賀県玄海海域の定置網の漁獲量変動と、近隣海域である九州西海区（長崎県西部、熊本県および鹿児島県、以下西海区）の漁獲量変動との比較も行った。

なお、現在、当該定置網の漁獲データを用いて来遊量の変動やその要因を把握することを目的として、解析を行っている最中であり、まとめ次第報告する予定である。

#### 材料および方法

##### 各定置網の敷設概要及び環境

図1に主要定置網の敷設場所、表1に主要定置網の敷設概要を示した。敷設場所は沖合から大泊、宮岬、村

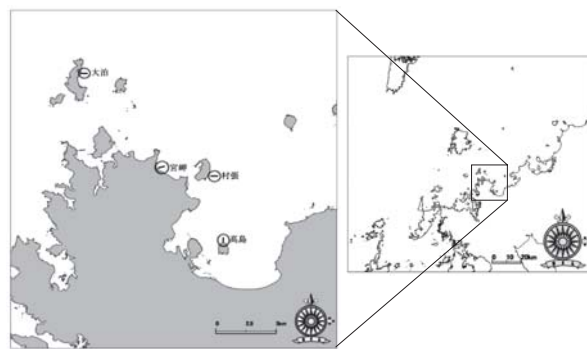


図1 主要定置網操業位置図

表1 主要定置網敷設概要

漁場名	網型	網の開き方	水深	岸からの距離 (垣網の長さ)	規模 (箱網の長さ)	箱網 目合い	魚取部 目合い	休漁期間
① 大泊	落とし網	片側（南西側）	26m	200m	100m	6～12節	14節	8/1～9月中旬
② 宮岬	落とし網	片側（南東側）	26m	900m	75m	10～16節	18節	8/1～8/31
③ 村張	落とし網	片側（南側）	27m	540m	90m	14～16節	16節	8/1～8/31
④ 高島	落とし網	両側	15～18m	1,150m	60m	12～16節	18節	12月中旬～3月中旬

張、高島となっており、各定置網間の距離は、大泊～宮岬 (9.9km)、宮岬～村張 (4.6km)、村張～高島 (5.8km) となっている。

## 資料および解析方法

主要定置網の漁獲物はすべて佐賀県玄海漁業協同組合連合会の魚市場（以下、漁連魚市場）に水揚げされる。1999～2010年の主要定置網における魚種毎の漁獲量は、梅田の方法に従って漁連魚市場の水揚げ伝票から抜き出して集計した。

九州西海区の漁獲量は、九州及び東シナ海地域における漁業動向（1984～2000年）及び東シナ海地域及び九州における漁業動向（2001～2008年）のデータを使用し、主要定置網における漁獲量との比較を行った。なお、マルアジおよびマサバについては、九州および周辺海域の漁業動向においてムロアジ類およびサバ類として表記されているため、比較対象からは除外した。

## 結 果

### 1. 玄海地区における主要定置網の漁獲量変動および魚種変遷

#### 1) 主要定置網合計

主要定置網の総漁獲量の経年変化を図2に示した。主要定置網の総漁獲量は1984年の1535.1tをピークに1992年の465.5tまで減少し、その後、900.4tから370.2tの範囲で変動していた。年代別の漁獲量は、1980年代（1983～1989年の7年間、以下同じ）は、最高1535.1t、最低805.1t、1990年代（1990～1999年の10年間、以下同じ）は、最高679.3t、最低465.5t、2000年代（2000～2010年の11年間、以下同じ）は、最高912.8t、最低370.2tであった。

次に、魚種別漁獲量の順位（上位10種、以下同じ）の経年変化を表2に示した。年間漁獲量の最上位は、1980年代の7年間ではマイワシが7回、1990年代の10年間ではマイワシが3回、カタクチイワシが1回、マアジが4回、マサバが2回、2000年代の11年間では、マアジが9回、マサバが1回、マルアジが1回であった。マイワシは1991年までは1位で推移していたが、1995年以降は上

位10位に入らなくなった。

次に、主要魚種（マイワシ、ウルメイワシ、カタクチイワシ、マアジ、マルアジ、マサバ、サンマおよびスルメイカ、以下7種を主要魚種とする）の漁獲量の経年変化を図3に示した。マイワシは、1984年の1220.3tをピークに急激に減少し、1995年以降ほとんど漁獲されなくなった。ウルメイワシは、1983年から1994年まで32.6tから2.8tの範囲で漁獲されていたが、1995年以降はほとんど漁獲がなくなった。カタクチイワシは、年変動はあるものの、1983年以降181.6tから7.9tの範囲で推移している。マアジは、1989年以降漁獲量が増加傾向で推移し、2008年には最高の325.0tとなった。マルアジは、2000年まで30t前後で推移していたが、2000年に238.5tまで急増した後、緩やかに減少していた。マサバは、漁獲量の年変動が大きく193.1tから5.1tの範囲で変動した。

サンマは、1983年から1992年まではほとんど漁獲されなかったが、1993～2000年に漁獲が増加したものの、2001年急激に減少したのち横ばいで推移していた。スルメイカは、1989年に急増した後、119.8tから11.5tの間で横ばい推移していたが、2010年に急激に減少した。

### 2) 各主要定置網

各主要定置網の漁獲量の経年変化を図4、漁獲量上位10位の経年変化を表3～6に示した。

#### 大泊

総漁獲量は、1987年の179.4tをピークに緩やかに減少していた。主要魚種は、1993年まで年変動が大きく149.7tから58.0tの範囲で変動していたが、その後は70t前後で比較的安定的に推移していた。1992年までは

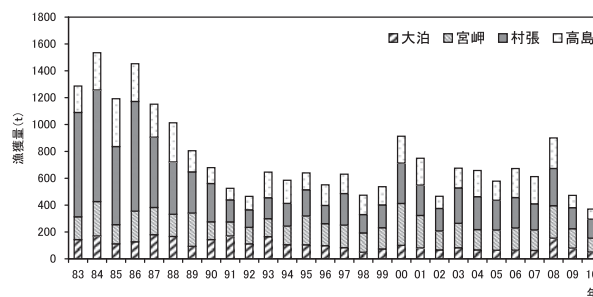


図2 主要定置網における漁獲量の経年変化

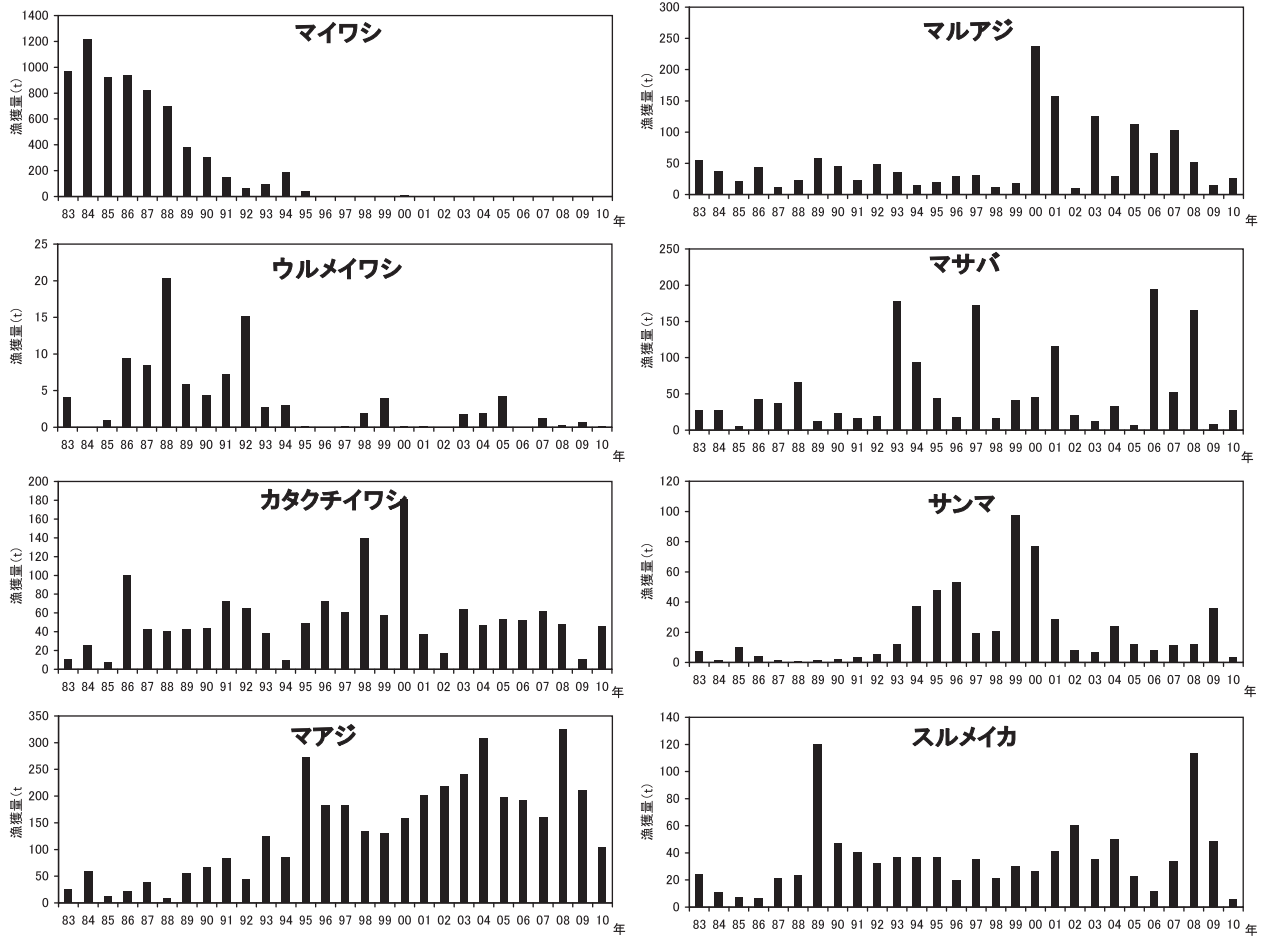


図3 主要魚種の漁獲量の経年変化

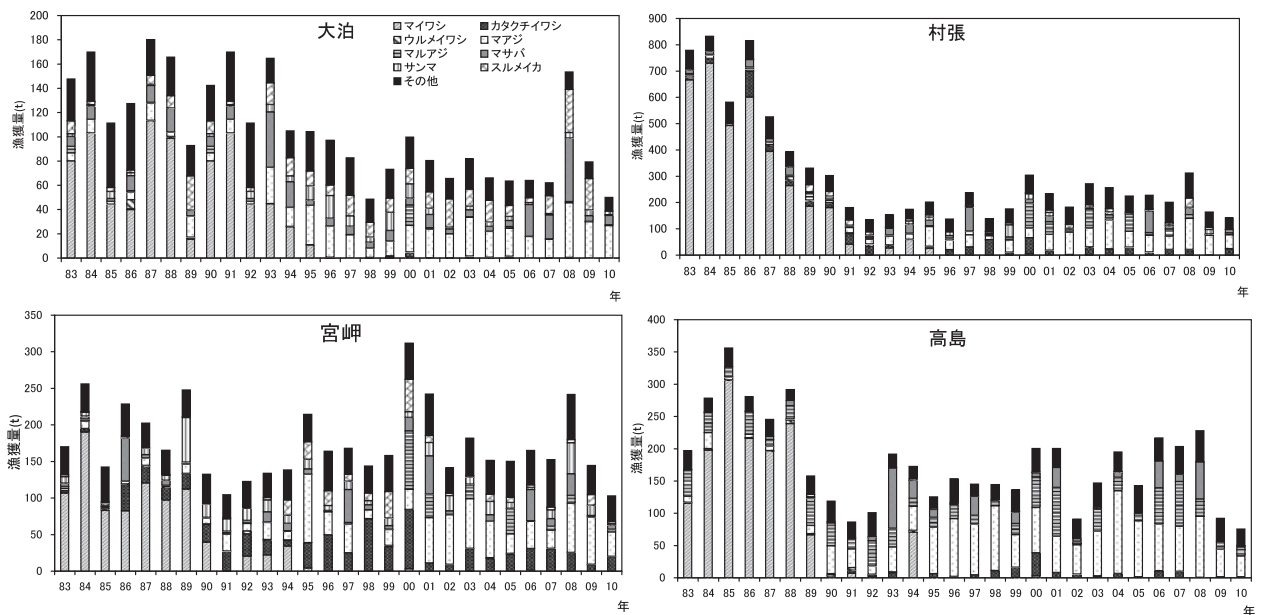


図4 定置網毎の主要魚種漁獲量の経年変化

マイワシが台頭していたが、その後はマアジ、マサバおよびスルメイカの漁獲が増加した。

#### 宮岬

総漁獲量は、312.0 t から103.0 t の範囲で安定的に推移していた。主要魚種の漁獲量は、1990年まで減少傾向がマイワシ漁獲量の減少により、減少傾向がみられたが、その後、カタクチイワシおよびマアジの漁獲量が増加したため年変動がありながらも安定的に推移した。

#### 村張

総漁獲量は、1983年の830.6 t をピークに1992年まで急激に減少し、その後、300.8 t から136.3 t の間で推移していた。主要魚種の漁獲量は、1984年の773.3 t をピークに急激に減少した後、80 t 前後で推移した。マイワシが1995年まで多く漁獲されていたが、その後はカタクチイワシおよびマアジが多く漁獲されるようになった。

#### 高島

総漁獲量は、1985年の356.3 t をピークに1991年まで減少した後150 t 前後で推移していた。主要魚種は、1988年までは安定的に推移していたが、1989年に急激に減少して以降、緩やかに減少し、1992年には24.3 t まで減少した。その後増加し、100トン前後で推移した。1989年までは、マイワシが漁獲されていたが、それ以降（1994年を除く）は、カタクチイワシ、マアジおよびマサバの漁獲量が増加した。

### 2. 玄海地区における主要魚種以外の魚種の漁獲量変動

主要魚種以外のサワラ、ブリ、タチウオについて、漁獲量の経年変化を図5に示した。サワラの漁獲量は、83年以降緩やかに減少し、1993～1996年まで低位であったが、1997年以降緩やかに増加していた。

ブリの漁獲量は、2001年までは低位であったが、2002年以降（2005、2006年除く）急増した。タチウオは、年変動があるものの、緩やかに減少している傾向がみられた。

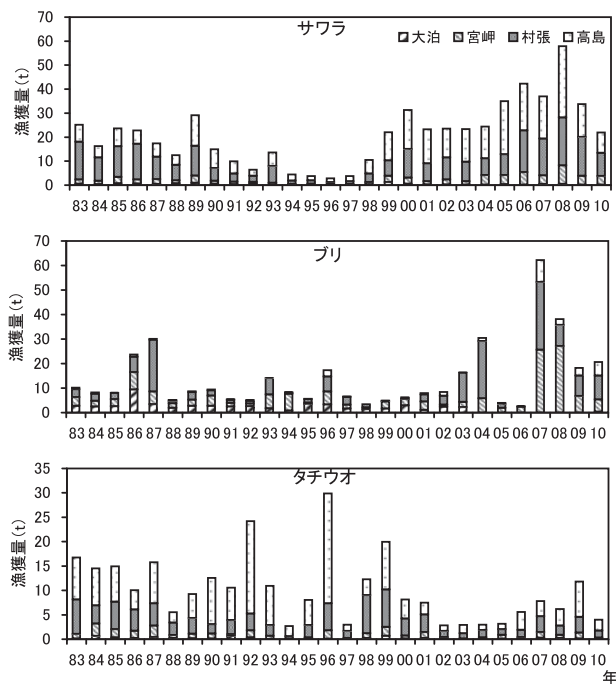


図5 主要定置網におけるサワラ、ブリおよびタチウオの漁獲量の経年変化

### 3. 九州西海区における漁獲量

主要定置網における漁獲量と、九州西海区（以下西海区）を概する漁獲量の経年変化を図6に示した。マイワシは、時期は異なるものの、主要定置網および西海区で同じように減少していた。カタクチイワシは、主要定置網では横ばい、西海区では増加傾向で推移していた。ウルメイワシは、主要定置網では減少傾向、西海区では年変動があるものの横ばいであった。マアジは、主要定置網では増加傾向であったが、西海区では1998年以降減少していた。サンマは、主要定置網および西海区で1994～2001年まではどちらも漁獲量が増加したが、主要定置網では2002年以降減少し、西海区では2006年以降増加していた。スルメイカは、主要定置網および西海区で1989年以降、年変動があるものの、漁獲量は安定していた。

#### 文献

- 1) 三井田史親・根本雅生・竹内正一 1999：神奈川県三浦地区定置網漁場の漁獲特性に関する統計的研究，東京水産大学研究報告，86(2)：55-67
- 2) 根本雅生・石崎博美 1998：相模湾の定置網における漁獲特性，魚種組成・漁獲量の変動特性 水産海洋研究，62

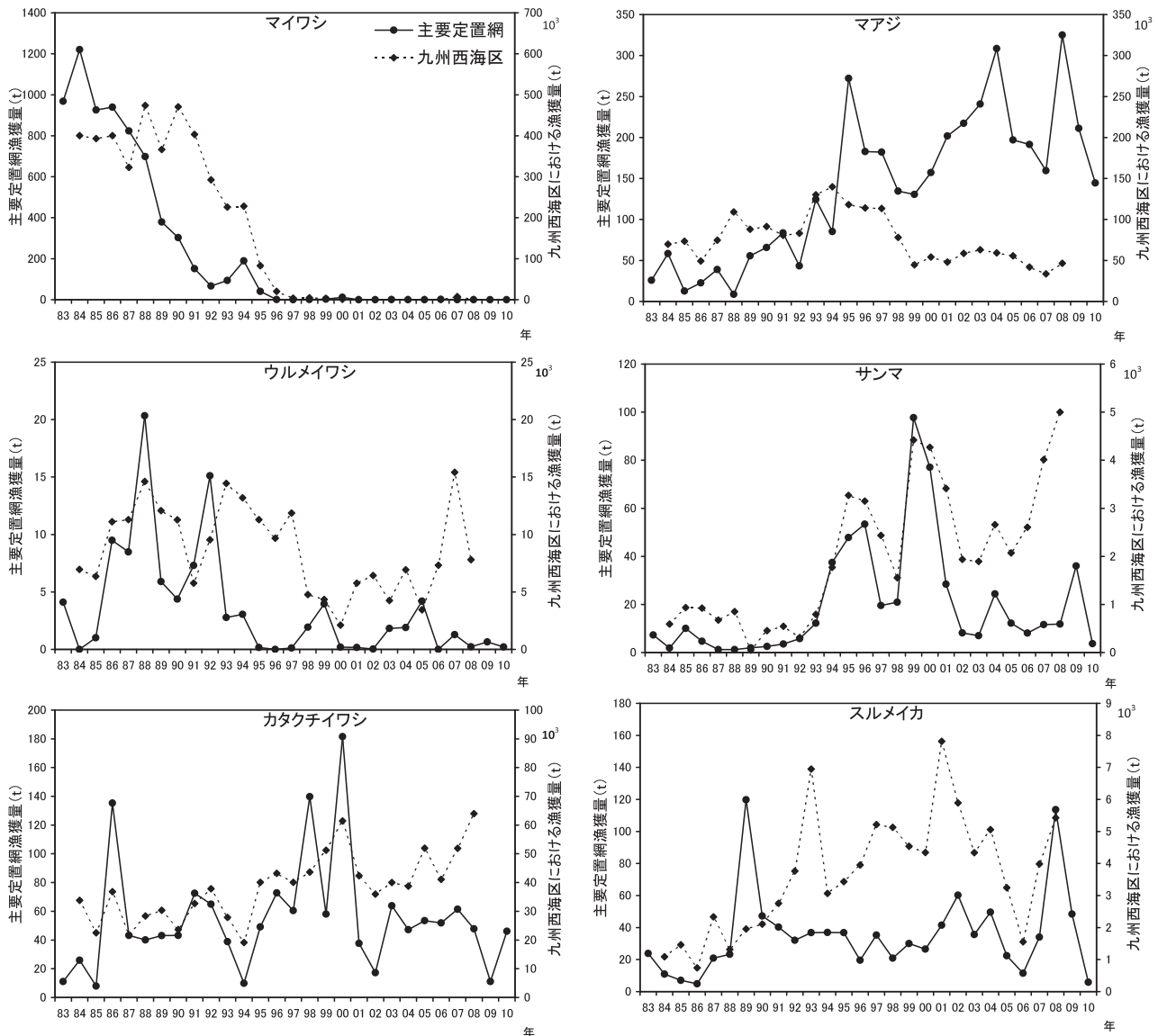


図6 主要定置網および九州西海区における主要魚種漁獲量の経年変化

(4), 392-398

- 3) 梅田智樹 2000: 佐賀県玄海海域の主要定置網で漁獲される魚種組成について, 西海ブロック漁海況研報, 第8号
- 4) 九州農林統計協会協議会 1986: 昭和59年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 5) 九州農林統計協会協議会 1987: 昭和60年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 6) 九州農林統計協会協議会 1988: 昭和61年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 7) 九州農林統計協会協議会 1989: 昭和62年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 8) 九州農林統計協会協議会 1990: 昭和63年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 9) 九州農林統計協会協議会 1991: 平成元年 九州及び東シナ海地域における漁業動向

- 10) 九州農林統計協会協議会 1992: 平成2年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 11) 九州農林統計協会協議会 1993: 平成3年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 12) 九州農林統計協会協議会 1994: 平成4年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 13) 九州農林統計協会協議会 1995: 平成5年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 14) 九州農林統計協会協議会 1996: 平成6年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 15) 九州農林統計協会協議会 1997: 平成7年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 16) 九州農林統計協会協議会 1998: 平成8年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 17) 九州農林統計協会協議会 1999: 平成9年 九州及び東

- シナ海地域における漁業動向
- 18) 九州農林統計協会協議会 2000：平成10年 九州及び東シナ海地域における漁業動向
- 19) 九州農林統計協会協議会 2001：平成11年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 20) 九州農林統計協会協議会 2002：平成12年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 21) 九州農林統計協会協議会 2003：平成13年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 22) 九州農林統計協会協議会 2004：平成14年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 23) 九州農林統計協会協議会 2005：平成15年 東シナ海地

- 域及び九州における漁業動向
- 24) 九州農林統計協会協議会 2006：平成16年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 25) 九州農林統計協会協議会 2007：平成17年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 26) 九州農林統計協会協議会 2008：平成18年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 27) 九州農林統計協会協議会 2009：平成19年 東シナ海地域及び九州における漁業動向
- 28) 九州農林統計協会協議会 2010：平成20年 東シナ海地域及び九州における漁業動向

表2 主要定置網における魚種別漁獲量の順位

	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
1	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マサバ	マイワシ	マアジ	マアジ
2	マルアジ	マアジ	ウマズラハギ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	マサバ	スルメイカ	マアジ	マアジ	カタクチイワシ	マアジ	マサバ	カタクチイワシ	カタクチイワシ
3	マサバ	マルアジ	サワラ	マルアジ	マアジ	カタクチイワシ	マルアジ	スルメイカ	カタクチイワシ	マルアジ	マイワシ	マアジ	サンマ	サンマ
4	マアジ	マサバ	マルアジ	マサバ	マサバ	マルアジ	マアジ	マルアジ	スルメイカ	マアジ	カタクチイワシ	サンマ	マサバ	マルアジ
5	サワラ	カタクチイワシ	カマス類	ウマズラハギ	ブリ	スルメイカ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	マルアジ	スルメイカ	スルメイカ	スルメイカ	マイワシ	タチウオ
6	スルメイカ	ウマズラハギ	マルソウダ	サワラ	スルメイカ	ウルメイワシ	サワラ	マサバ	マサバ	ウマズラハギ	マルアジ	マルアジ	スルメイカ	マルソウダ
7	タチウオ	サワラ	タチウオ	マアジ	サワラ	カマス類	ケンサキイカ	マルソウダ	ウマズラハギ	タチウオ	ブリ	イサキ	マルアジ	スルメイカ
8	マルソウダ	タチウオ	マアジ	ブリ	タチウオ	ケンサキイカ	マサバ	サワラ	ケンサキイカ	コウイカ	サワラ	ケンサキイカ	マルソウダ	マサバ
9	カマス類	トビウオ類	トビウオ類	トビウオ類	コウイカ	サワラ	カマス類	タチウオ	タチウオ	マサバ	ケンサキイカ	アオリイカ	ケンサキイカ	ブリ
10	トビウオ類	カマス類	コウイカ	カマス類	トビウオ類	コウイカ	タチウオ	コウイカ	サワラ	ケンサキイカ	サンマ	カタクチイワシ	タチウオ	イサキ

	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
1	マアジ	カタクチイワシ	マアジ	マルアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マサバ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ
2	マサバ	マアジ	サンマ	カタクチイワシ	マルアジ	スルメイカ	マルアジ	スルメイカ	マルアジ	マアジ	マルアジ	マサバ	スルメイカ	カタクチイワシ
3	カタクチイワシ	サンマ	カタクチイワシ	マアジ	マサバ	カマス類	カタクチイワシ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	マルアジ	ブリ	スルメイカ	サンマ	マサバ
4	スルメイカ	スルメイカ	マサバ	サンマ	スルメイカ	サワラ	スルメイカ	マサバ	サワラ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	サワラ	サワラ	マルアジ
5	マルアジ	マサバ	スルメイカ	マサバ	マルソウダ	マサバ	カマス類	ブリ	イサキ	サワラ	マサバ	マルアジ	ブリ	ブリ
6	サンマ	カマス類	サワラ	カマス類	カタクチイワシ	カタクチイワシ	サワラ	マルアジ	スルメイカ	カマス類	サワラ	カタクチイワシ	マルアジ	サワラ
7	マルソウダ	タチウオ	タチウオ	サワラ	サンマ	マルアジ	イサキ	サワラ	マルソウダ	スルメイカ	スルメイカ	ブリ	タチウオ	カマス類
8	ケンサキイカ	マルアジ	マルアジ	スルメイカ	サワラ	トビウオ類	ブリ	サンマ	カマス類	マルソウダ	マルソウダ	カマス類	カタクチイワシ	スルメイカ
9	カマス類	イサキ	シイラ	マイワシ	カマス類	ブリ	マサバ	マルソウダ	サンマ	サンマ	サンマ	サンマ	マルソウダ	スズキ
10	イサキ	サワラ	カマス類	イサキ	イサキ	サンマ	マルソウダ	カマス類	ケンサキイカ	トビウオ類	タチウオ	トビウオ類	マサバ	アオリイカ

表3 大泊における魚種別漁獲量の順位

漁獲順位	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
1	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	スルメイカ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マサバ	マイワシ	マアジ	マアジ
2	スルメイカ	ウマズラハギ	ウマズラハギ	ウマズラハギ	マアジ	マサバ	マアジ	スルメイカ	ウマズラハギ	ウマズラハギ	マイワシ	マサバ	スルメイカ	サンマ
3	マサバ	マアジ	サンマ	マサバ	マサバ	スルメイカ	マイワシ	マサバ	マアジ	サンマ	マアジ	サンマ	マルソウダ	マルソウダ
4	マアジ	マサバ	マルソウダ	ブリ	スルメイカ	ケンサキイカ	ケンサキイカ	マアジ	マサバ	マルソウダ	スルメイカ	スルメイカ	マイワシ	スルメイカ
5	マルソウダ	ケンサキイカ	アオリイカ	ウルメイワシ	ケンサキイカ	マアジ	マサバ	マルソウダ	ケンサキイカ	アオリイカ	サンマ	サンマ	マルソウダ	マサバ
6	マルアジ	スルメイカ	スルメイカ	マアジ	マルソウダ	アオリイカ	マルソウダ	マルアジ	スルメイカ	スルメイカ	マルソウダ	ケンサキイカ	ケンサキイカ	ケンサキイカ
7	ケンサキイカ	トビウオ類	トビウオ類	ケンサキイカ	ウマズラハギ	シイラ	ブリ	ケンサキイカ	トビウオ類	トビウオ類	ケンサキイカ	マルソウダ	マサバ	ブリ
8	ブリ	ブリ	ブリ	トビウオ類	ブリ	マルソウダ	ウマズラハギ	ブリ	ブリ	ブリ	ブリ	イサキ	ブリ	ウマズラハギ
9	サンマ	クロマグロ	マサバ	アイゴ	アオリイカ	ウマズラハギ	カタクチイワシ	サンマ	クロマグロ	マサバ	ウマズラハギ	ウマズラハギ	イサキ	カワハギ
10	ウマズラハギ	アオリイカ	マアジ	サンマ	アイゴ	ブリ	アイゴ	ウマズラハギ	アオリイカ	マアジ	ムツ類	アオリイカ	カワハギ	アオリイカ

漁獲順位	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
1	マアジ	スルメイカ	サンマ	マアジ	マアジ	スルメイカ	マアジ	マアジ	マアジ	マサバ	マサバ	マサバ	マアジ	マアジ
2	スルメイカ	マアジ	マアジ	マルアジ	スルメイカ	マアジ	スルメイカ	スルメイカ	スルメイカ	マアジ	マアジ	マアジ	スルメイカ	マサバ
3	マルソウダ	マサバ	スルメイカ	スルメイカ	マルソウダ	マサバ	マサバ	マルソウダ	マサバ	スルメイカ	スルメイカ	スルメイカ	サンマ	スルメイカ
4	サンマ	サンマ	マサバ	サンマ	マサバ	ブリ	マルソウダ	マサバ	マルソウダ	ケンサキイカ	マルソウダ	サンマ	マサバ	アイゴ
5	マサバ	ケンサキイカ	ケンサキイカ	マサバ	サンマ	ケンサキイカ	ケンサキイカ	サンマ	サンマ	マルソウダ	ケンサキイカ	メジナ	アイゴ	ケンサキイカ
6	ケンサキイカ	マルソウダ	マルソウダ	カタクチイワシ	ムツ類	マルソウダ	メジナ	ケンサキイカ	ケンサキイカ	サンマ	サンマ	ケンサキイカ	メジナ	イサキ
7	ウマズラハギ	シイラ	アオリイカ	マルソウダ	ケンサキイカ	アイゴ	サンマ	アイゴ	イサキ	イサキ	シイラ	マルソウダ	クロマグロ	ムツ類
8	ブリ	ブリ	ブリ	イサキ	サンマ	ウマズラハギ	イサキ	マルアジ	アイゴ	アイゴ	アイゴ	スマ	イサキ	ムツ類
9	メジナ	アオリイカ	メジナ	カマス類	マルアジ	イサキ	ブリ	スズキ	カタクチイワシ	ムツ類	サワラ	マルアジ	ケンサキイカ	サンマ
10	ヒラメ	ウマズラハギ	ムツ類	ケンサキイカ	ブリ	シイラ	アイゴ	ムツ類	アイゴ	フグ類	ムツ類	カマス類	マルソウダ	メジナ

表4 宮岬における魚種別漁獲量の順位

漁獲順位	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
1	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	マアジ	マイワシ	マアジ	カタクチイワシ
2	スルメイカ	マアジ	マルソウダ	マルソウダ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	スルメイカ	カタクチイワシ	スルメイカ	スルメイカ	カタクチイワシ	マアジ	サンマ	マアジ
3	メジナ	トビウオ	カマス類	カマス類	マアジ	マサバ	カタクチイワシ	スルメイカ	スルメイカ	スルメイカ	カタクチイワシ	マアジ	サンマ	サンマ
4	トビウオ	メジナ	トビウオ	トビウオ	スルメイカ	スルメイカ	マアジ	マアジ	ケンサキイカ	マアジ	スルメイカ	スルメイカ	スルメイカ	イサキ
5	マサバ	スルメイカ	アイゴ	アイゴ	ブリ	ケンサキイカ	メジナ	マルソウダ	トビウオ	ケンサキイカ	マサバ	マサバ	マサバ	スルメイカ
6	ブリ	カタクチイワシ	スルメイカ	スルメイカ	マサバ	カマス類	アイゴ	アイゴ	アイゴ	アイゴ	ブリ	カタクチイワシ	ケンサキイカ	メジナ
7	ケンサキイカ	マサバ	ブリ	ブリ	トビウオ	アイゴ	ケンサキイカ	ブリ	マルアジ	ウルメイワシ	ケンサキイカ	イサキ	マイワシ	ブリ
8	カマス類	マルアジ	サワラ	サワラ	アイゴ	アオリイカ	サワラ	メジナ	シイラ	マサバ	アイゴ	ブリ	ヤリイカ	スズキ
9	マルソウダ	カマス類	マアジ	マアジ	ケンサキイカ	トビウオ	カマス類	アオリイカ	ウマズラハギ	マルソウダ	メジナ	ケンサキイカ	メジナ	アイゴ
10	マアジ	タチウオ	ケンサキイカ	ケンサキイカ	タチウオ	メジナ	ブリ	ケンサキイカ	サンマ	コウイカ	サンマ	アオリイカ	トビウオ	シイラ

漁獲順位	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
1	マサバ	カタクチイワシ	サンマ	カタクチイワシ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マルアジ	マサバ	カタクチイワシ	マアジ	マアジ	マアジ
2	マアジ	マアジ	カタクチイワシ	マルアジ	マサバ	スルメイカ	カタクチイワシ	スルメイカ	マアジ	マアジ	ブリ	スルメイカ	サンマ	カタクチイワシ
3	カタクチイワシ	サンマ	マアジ	サンマ	マルアジ	カタクチイワシ	マルアジ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	マアジ	マサバ	スルメイカ	マサバ
4	スルメイカ	マサバ	スルメイカ	マアジ	スルメイカ	カマス類	イサキ	サンマ	マルソウダ	カマス類	スルメイカ	ブリ	カタクチイワシ	マサバ
5	サンマ	イサキ	シイラ	マサバ	マルソウダ	マサバ	スルメイカ	マルソウダ	スルメイカ	マルソウダ	マサバ	カタクチイワシ	ブリ	マルアジ
6	イサキ	スルメイカ	マルソウダ	カマス類	カタクチイワシ	トビウオ	カマス類	マサバ	サンマ	サワラ	マルソウダ	マルアジ	メジナ	サンマ
7	ケンサキイカ	アイゴ	マサバ	スルメイカ	サンマ	マルソウダ	サンマ	メジナ	トビウオ	マルアジ	サワラ	サワラ	マルソウダ	サワラ
8	アオリイカ	アオリイカ	メジナ	メジナ	イサキ	メジナ	アオリイカ	カマス類	イサキ	サンマ	サンマ	カマス類	サワラ	アオリイカ
9	メジナ	トビウオ	ケンサキイカ	コノシロ	メジナ	マルソウダ	ケンサキイカ	サワラ	サワラ	スルメイカ	ボラ	サンマ	カマス類	スルメイカ
10	マルアジ	シイラ	アイゴ	イサキ	カマス類	アオリイカ	アイゴ	アオリイカ	アオリイカ	アオリイカ	サワラ	トビウオ	ケンサキイカ	カマス類

表5 村張における魚種別漁獲量の順位

漁獲順位	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
1	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	マアジ	マイワシ	マアジ	マアジ
2	サワラ	カタクチイワシ	サワラ	カタクチイワシ	ブリ	マサバ	スルメイカ	スルメイカ	マイワシ	マアジ	マイワシ	マサバ	マイワシ	カタクチイワシ
3	マサバ	マアジ	カマス類	マサバ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	スルメイカ	スルメイカ	マサバ	マアジ	マサバ	サンマ
4	カマス類	マサバ	ウマズラハギ	サワラ	マサバ	ウルメイワシ	マルアジ	マサバ	マアジ	ウルメイワシ	カタクチイワシ	サンマ	サンマ	マサバ
5	マアジ	サワラ	コウイカ	ウマズラハギ	サワラ	カマス類	マアジ	マアジ	マルアジ	マルアジ	サワラ	スルメイカ	スルメイカ	マルアジ
6	カタクチイワシ	ウマズラハギ	カタクチイワシ	トビウオ類	マアジ	スルメイカ	サワラ	コウイカ	コウイカ	コウイカ	ブリ	アオリイカ	カタクチイワシ	ブリ
7	タチウオ	カマス類	タチウオ	マアジ	コウイカ	サワラ	カマス類	サワラ	ケンサキイカ	ケンサキイカ	アオリイカ	マルソウダ計	マルアジ	タチウオ
8	マルアジ	トビウオ類	トビウオ類	マルアジ	ウルメイワシ	コウイカ	マサバ	マルソウダ計	サワラ	マサバ	マルアジ	カマス類	カマス類	コウイカ
9	コウイカ	コウイカ	マルアジ	コウイカ	トビウオ類	トビウオ類	ウルメイワシ	マルアジ	タチウオ	アイゴ	カマス類	ケンサキイカ	マルソウダ計	スルメイカ
10	トビウオ類	タチウオ	コノシロ	ブリ	タチウオ	ケンサキイカ	タチウオ	カマス類	マサバ	タチウオ	ケンサキイカ	マルアジ	トビウオ類	アイゴ

漁獲順位	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
1	マサバ	カタクチイワシ	マアジ	マルアジ	マアジ	マアジ	マルアジ	マアジ	マルアジ	マサバ	マアジ	マアジ	マアジ	カタクチイワシ
2	マアジ	マアジ	サンマ	カタクチイワシ	マルアジ	スルメイカ	マアジ	カタクチイワシ	マアジ	マアジ	マルアジ	スルメイカ	サンマ	マアジ
3	カタクチイワシ	カマス類	マサバ	マアジ	マサバ	カマス類	カタクチイワシ	ブリ	カタクチイワシ	サワラ	ブリ	マサバ	サワラ	マサバ
4	マルアジ	タチウオ	シイラ	サンマ	カタクチイワシ	サワラ	カマス類	スルメイカ	イサキ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	ブリ	マサバ
5	スルメイカ	サンマ	カタクチイワシ	マサバ	サンマ	マサバ	ブリ	マサバ	サワラ	カマス類	サワラ	サワラ	スルメイカ	サワラ
6	カマス類	マサバ	タチウオ	カマス類	マルソウダ計	マルアジ	スルメイカ	サンマ	カマス類	マルアジ	マサバ	マルアジ	マルソウダ計	マルアジ
7	イサキ	アオリイカ	スルメイカ	サワラ	スルメイカ	ブリ	イサキ	マルアジ	スルメイカ	スルメイカ	スルメイカ	カマス類	タチウオ	カマス類
8	ケンサキイカ	サワラ	サワラ	スルメイカ	サワラ	サンマ	サワラ	カマス類	マダ	混じり	サンマ	ブリ	カマス類	シリヤケイカ
9	ブリ	アイゴ	カマス類	マイワシ	カマス類	トビウオ類	マサバ	サワラ	トビウオ類	サンマ	カマス類	トビウオ類	スズキ	スズキ
10	トビウオ類	マルアジ	アオリイカ	イサキ	イサキ	シリヤケイカ	マルソウダ計	マルソウダ計	アオリイカ	トビウオ類	タチウオ	サンマ	マルアジ	タチウオ

表6 高島における魚種別漁獲量の順位

漁獲順位	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
1	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マイワシ	マアジ	マアジ	マルアジ	マサバ	マイワシ	マアジ	マアジ
2	マルアジ	マルアジ	マルアジ	マルアジ	マルアジ	マルアジ	マルアジ	マルアジ	マルアジ	タチウオ	マアジ	マアジ	マルアジ	マルアジ
3	マアジ	マアジ	サワラ	サワラ	サワラ	サワラ	サワラ	サワラ	マイワシ	マアジ	マルアジ	マサバ	マサバ	タチウオ
4	タチウオ	タチウオ	タチウオ	マアジ	マアジ	ウルメイワシ	マアジ	サワラ	サワラ	コウイカ	タチウオ	マルアジ	カタクチイワシ	ブリ
5	サワラ	サワラ	マアジ	タチウオ	サワラ	サワラ	サワラ	コウイカ	サワラ	マサバ	カタクチイワシ	カマス類	タチウオ	コウイカ
6	トビウオ	カタクチイワシ	メジナ	メジナ	マサバ	カマス類	スルメイカ	マイワシ	カタクチイワシ	サワラ	サワラ	スルメイカ	スルメイカ	カタクチイワシ
7	コウイカ	カマス類	コウイカ	コウイカ	コウイカ	コウイカ	マサバ	ウルメイワシ	ウルメイワシ	カタクチイワシ	コウイカ	サワラ	サワラ	カマス類
8	カマス類	コウイカ	カマス類	コノシロ	カマス類	タチウオ	カマス類	カマス類	コウイカ	ウルメイワシ	カマス類	タチウオ	カマス類	サワラ
9	ヒイラギ	コノシロ	コノシロ	トビウオ	マナガツオ	マアジ	ウルメイワシ	マサバ	カマス類	マイワシ	ウルメイワシ	ヒイラギ	コウイカ	スルメイカ
10	ウマズラハギ	ニベ類	ヒイラギ	アイゴ	ヒイラギ	マナガツオ	ニベ類	ニベ類	マサバ	アイゴ	スルメイカ	カタクチイワシ	ヒイラギ	ニベ類

漁獲順位	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
1	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マルアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ	マアジ
2	マサバ	カタクチイワシ	マサバ	マルアジ	マアジ	サワラ	マルアジ	マルアジ	サワラ	マルアジ	マルアジ	マサバ	サワラ	マルアジ
3	マルアジ	マルアジ	マルアジ	カタクチイワシ	マサバ	カマス類	サワラ	サワラ	マルアジ	マサバ	サワラ	サワラ	マルアジ	サワラ
4	カタクチイワシ	サワラ	カタクチイワシ	サワラ	サワラ	カタクチイワシ	カマス類	マサバ	カマス類	マサバ	マルアジ	マルアジ	タチウオ	ブリ
5	カマス類	カマス類	サワラ	マサバ	カタクチイワシ	マルアジ	スルメイカ	カタクチイワシ	マルソウダ	カタクチイワシ	カタクチイワシ	タチウオ	ブリ	タチウオ
6	ヒイラギ	タチウオ	タチウオ	カマス類	カマス類	マサバ	カタクチイワシ	カマス類	トビウオ	カマス類	ブリ	ブリ	スズキ	マサバ
7	サワラ	コノシロ	カマス類	タチウオ	タチウオ	ブリ	タチウオ	アイゴ	コノシロ	タチウオ	タチウオ	カマス類	カマス類	カマス類
8	タチウオ	イサキ	アイゴ	マイワシ	マルソウダ	タチウオ	シリヤケイカ	ブリ	タチウオ	ベイカ	カマス類	スズキ	カタクチイワシ	スズキ
9	コウイカ	コウイカ	コノシロ	コウイカ	シリヤケイカ	シリヤケイカ	マサバ	コノシロ	アイゴ	ヒイラギ	スズキ	シリヤケイカ	ニベ類	カタクチイワシ
10	スルメイカ	ヒイラギ	ヒイラギ	イボダイ	スズキ	トビウオ	アイゴ	ヒイラギ	カタクチイワシ	マルソウダ	マルソウダ	カタクチイワシ	シリヤケイカ	シリヤケイカ